

(財)三重県交通安全協会

# 交通安全みえ

2010 / 盛夏号 No.167

発行所  
 (財)三重県交通安全協会  
 三重県交通安全活動推進センター  
 (三重県公安委員会指定)  
 〒514-0004  
 津市栄町1-954 三重県栄町庁舎5F  
 TEL 059-228-9636  
 URL <http://www.mie-ankyo.com>

## 北から南から ～各地区の活動～

交通安全協会は**交通事故をなくす**ための幅広い活動を行っております。

- 街頭での交通安全指導(学童・お年寄りの街頭保護)
- 新入園、小・中学校への交通安全資材・器材の提供
- 交通安全の広報啓発(新聞・テレビ・広報車)
- 交通安全イベントの開催(交通安全フェスタ等)
- 優良運転者・交通安全功労者(団体)等の表彰
- 交通事故無料相談の開設

いなべ地区交通安全協会と伊勢地区交通安全協会の効果的活動はP2にズームアップ!



わたしはシンボลมスコット“ストッピー”です。



# 協賛店検索ウェブサイト START!!

三重県交通安全協会では会員の皆さんが、県内各地(一部県外もあり)の協賛店で割引などのサービスを受けられる特典があります。飲食店・ガソリンスタンド・ホテル・レジャー施設など、その数は779店舗(銀行等の支店は除く)にのぼります。今まではこれらをまとめた「会員の店ガイドブック」として冊子による情報提供のみでしたが、平成22年4月1日から、パソコンと携帯電話で検索できるウェブサイトがスタートしました! またガイドブックや下のQRコードからもアクセスできます!



### 検索サイト

- ホームページアドレス  
<http://www.mie-ankyo-mise.com/>  
 ※当協会のホームページ内「会員の店」ガイドブックをクリックしてもOK!
- 携帯サイトアドレス  
<http://www.mie-ankyo-mise.com/mobile/>



対応携帯機種であれば、ここからもアクセスできます

### 交通安全協会の活動に御協力を!

交通安全協会是一件でも交通事故をなくし、一人でも多くの方の命を守るために活動しています。年会費500円という皆様のご協力により、救われる命があります。お住まいの地域で悲惨な交通事故をなくすために、交通安全協会の活動にぜひご協力をお願い致します。



## 第44回 交通安全子供自転車三重県大会 開催のお知らせ

この大会は、競技を通じ児童が、自転車の安全な乗り方や正しい交通知識を身に付け、自転車はもちろん、交通安全全般に関して興味と関心を高めることにより、児童の交通事故防止を図るよう、全国的規模で毎年開催している大会です。

- 開催日時** 平成22年6月26日(土) 雨天決行 午前9時30分～
- 開催場所** 芸濃町総合文化センター アリーナ 津市芸濃町棕本6824
- 主催** (財)三重県交通安全協会 三重県警察
- 後援** 三重県教育委員会 三重県自転車軽自動車商業協同組合



優勝チームは、平成22年8月5日(木)東京ビッグサイトで開催される「第45回交通安全子供自転車全国大会」に三重県代表として、出場していただきます。

## 夏の交通安全県民運動 実施要綱

平成22年7月11日(日)～7月20日(火)

### 運動の重点

- 子どもと高齢者の交通事故防止**  
 屋外で活動する子ども達や朝夕の涼しい時間帯に行動する高齢者の増加に伴い、交通事故の増加も予想されます。ドライバーの皆さんも、保護意識をもち交通事故を防止しましょう。
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底**  
 車に乗った時は、事故の衝撃や車外放出から身を守るために、必ずシートベルトを着用しましょう。
- 自転車の安全利用の推進**  
 自転車は“車両”であることを認識し、交通ルールを守って安全に利用しましょう。
- 飲酒運転の根絶**  
 飲酒運転等に対する行政処分も強化されています。ハンドルキーパー運動を呼びかけ、飲酒運転根絶を目指しましょう。

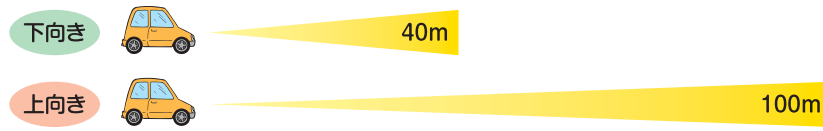


# 交通安全“見える・見せる”キャンペーン展開中!

## 🚦 夜間走行時のライトは、上向き? 下向き?

このキャンペーンは、夜間の歩行者や自転車を早期に発見し、交通事故を未然に防ぐため、ドライバーは車の前照灯を夕方から早めに上向きで点灯し、歩行者は明るい服装や反射材を着用することを呼びかけているもので、平成22年3月1日から同年12月31日まで実施されているキャンペーンです。

### 前照灯の照射範囲



夜間は、前照灯の照射範囲と停止距離に見合った安全速度で走行しましょう。

### 夜間走行時、ライトは上向きが基本です!

※しかし、他の車や歩行者の交通の妨げとなる場合は、下向きに切り替え安全運転を心掛けましょう。

三重県内では、昨年、歩行中死者39人中、夜間の事故が24人(61.5%)、そのうち22人(91.7%)が道路横断中であり、相手車両の前照灯状況は、そのほとんどが事故発生時下向きライトであり、歩行者等の発見の遅れに繋がっていると思われます。ドライバーは『上向きライト』と『早めの点灯』で、いち早く危険を発見できるように、また、歩行者は、反射材等を活用し、自分を目立たせ発見される工夫をしましょう!

## 道交法改正

# 高齢運転者等専用駐車区間制度が導入されました!

道路交通法の一部改正により、平成22年4月19日から『高齢運転者等専用駐車区間制度』が導入されました。これは、高齢者の方、身体の不自由な方、妊娠中または出産後の方などが、安全で快適に運転できる環境を作り、駐車場を探しながら運転をする危険から解放し、負担を軽減するためであり、官公庁、病院、福祉施設、公園等の周辺道路に設置されます。

### ■対象者

- ① 70歳以上の高齢者
- ② 聴力が一定の基準に達しない方(聴覚障害者マークの対象者)
- ③ 肢体不自由の障害がある方(身体障害者マークの対象者)
- ④ 妊娠中または出産後8週間以内の方  
(※8週間を過ぎると、標章を使用出来なくなります)

※上記の方が、「高齢運転者等標章」を取り付けた普通自動車を運転する場合にのみ駐車出来ます。  
 ※それ以外の方が、駐車した場合には駐車違反となり、他の場所より高い反則金・放置違反金が課されます。  
 ※「高齢運転者等標章」は住所地を管轄する警察署へ申請して下さい。



三重県では、  
 亀山市総合保健福祉センター前に  
 「高齢運転者等専用駐車区間」が  
 整備されています。

## 各地区職場から

鈴鹿地区交通安全協会職員の皆さん



老若パワーで、鈴鹿の空は今日も微笑む

津地区交通安全協会職員の皆さん



新体制下、明るく、楽しい職場で、親切・丁寧な仕事を目標します。

津南地区交通安全協会職員の皆さん



新庁舎にて、職員一同“安全の輪”広がっています。

松阪地区交通安全協会職員の皆さん



職員一同パワー全開で頑張ります!

## いなべ地区交通安全協会

幼い命を守ろう!  
チャイルドシート着用促進活動の展開



いなべ地区交通安全協会 女性部により十年近く前から続けられている活動で、非常に好評を得ています。市が年間16~17回ほど計画を立て実施している「1歳6ヶ月検診」の場や未就児が集う子育て支援センターなどに赴き、県の交通安全アドバイザーと協力し、保護者に着用指導を行い、実際の取り付けを点検しています。今後は、親だけでなく、祖父母の車に同乗する際の必要性も訴える活動を展開していく予定です。

## 伊勢地区交通安全協会

いつまでもお元気で!  
独居老人対象の交通安全講話を実施



伊勢地区交通安全協会 修道支部が民生委員や市のセーフティスクールレディなどと協力し、古市町内の独居老人26名(平均年齢80歳)を対象に、腹話術などを交えた交通安全講話を実施しました。高齢者の交通事故実態を踏まえ、ドライバーから見落とされやすいことや車の速度感覚など、歩行時・自転車乗用時の注意について説明を行いました。また、反射タスキリレーを行い、正しい着用を促しました。



## 春の全国交通安全運動実施結果 (4月6日~15日)

	平成22年	平成21年	増減数
総事故件数	1,634	1,613	+21
人身事故	349	333	+16
死者数	2	2	±0

期間中の交通事故死者は2件2人で、前年と同じでした。いずれも四輪自動車での死亡事故であり、2人ともシートベルトは非着用でした。  
 全国では、期間中の交通事故死者は96人で、統計を取り始めて以来、秋も含めて最も少なく、初めて100人を下回りました。

## 交通安全 子どもと高齢者の集い

〜平成22年4月15日(木)開催〜



このたびは、第三銀行様より、交通安全に役立てて頂きたいと、子ども達に人気の高い「警察官ミニ制服26着」・「交通安全協会シンボルマスコットストップビー」を着るみ2体」及び「可搬式の運転検査器2器」の安全資器材のご寄付を賜り、平成22年4月15日(木)松阪ショッピングセンターマームで開催された「交通安全子どもと高齢者の集い」において、皆様にご披露することが出来ました。

当日は、松阪市長・松阪警察署長 第四校区老人クラブ連合会長・まつさか幼稚園児らが参加しました。園児らは警察官ミニ制服を着用し、高齢者への交通安全メッセージや夜光反射材の贈呈、また、鼓笛演奏を行い、りりしくも可愛らしい姿で、会場を盛り上げてくれました。  
 今後も、交通安全意識の一層の高揚を図り、交通事故をなくすために、これらの安全資器材を活用させて頂きたいと思っております。

ご寄付を頂きました第三銀行様・しあわせ交通安全協力会様に心より御礼申し上げます。

